

# 参考資料

(資料1～5)財政指標等の他都市比較

(資料6・7)普通会計決算の推移

(資料8)普通会計決算及び財政指標等

(資料9)公営企業会計決算(平成22年度)

(資料10)三公社の経営状況(平成21・22年度)

(資料11)連結対象団体の決算状況(平成22年度)

(資料12)貸借対照表(普通会計)(平成21年度末)

(資料13)行政コスト計算書(普通会計)(平成21年度)

(資料14)大阪市債の発行実績(平成22年度)

# 資料1 予算規模(他都市比較)

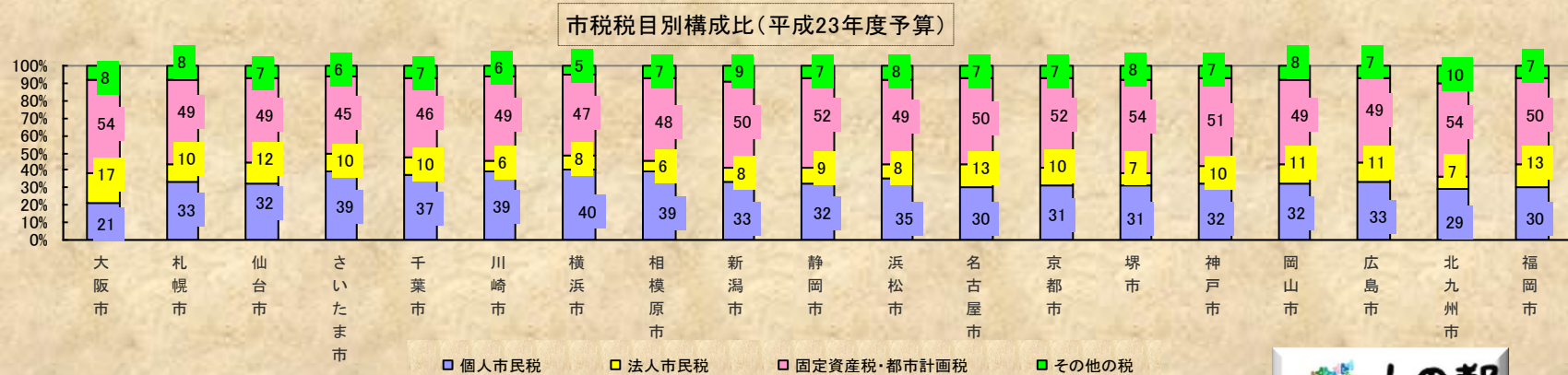
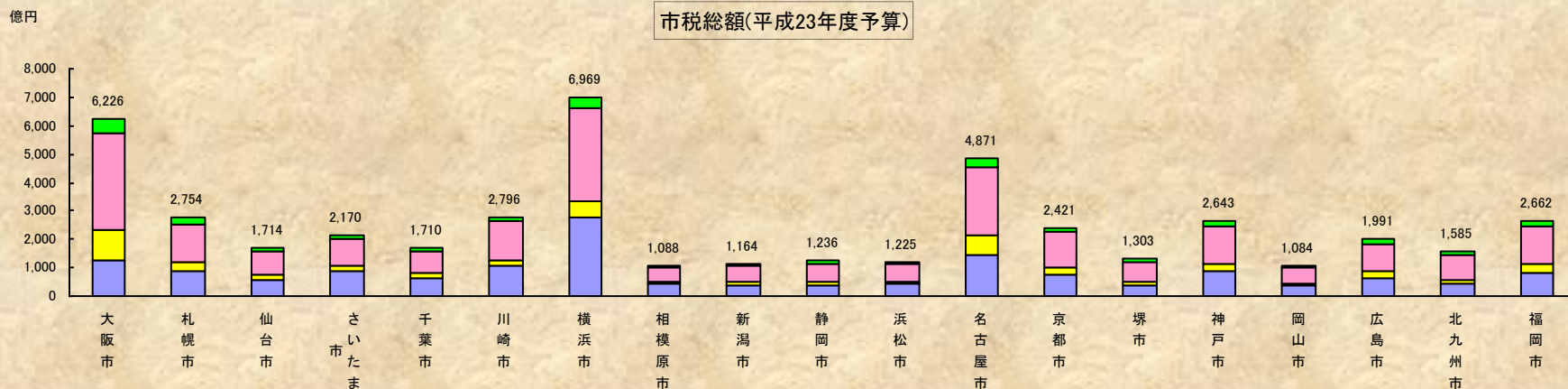
▶ 大阪市の平成23年度の予算は、一般会計、全会計とも政令市の中で最も大きい規模

平成23年度 予算総額



# 資料2 市税(他都市比較)

- ▶ 市税総額は6,226億円で、政令市の中で2番目の規模
- ▶ 大阪市の個人市民税の市税総額に占める割合は、政令市の中で最も低く、法人市民税の市税総額に占める割合は最も高い



# 資料3 市債残高(他都市比較)

市債残高(普通会計・平成22年度末)

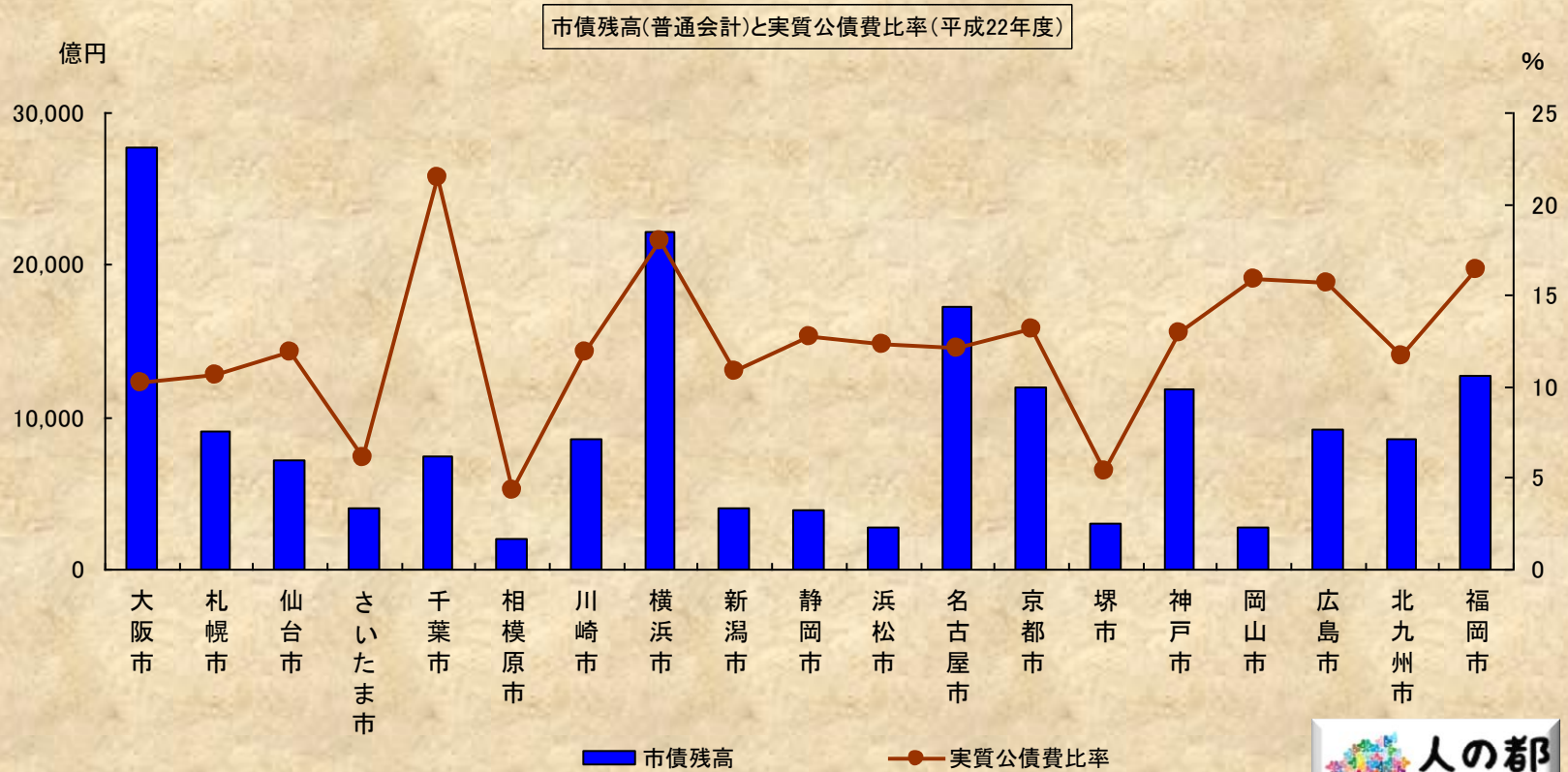


市債残高(全会計・平成22年度末)



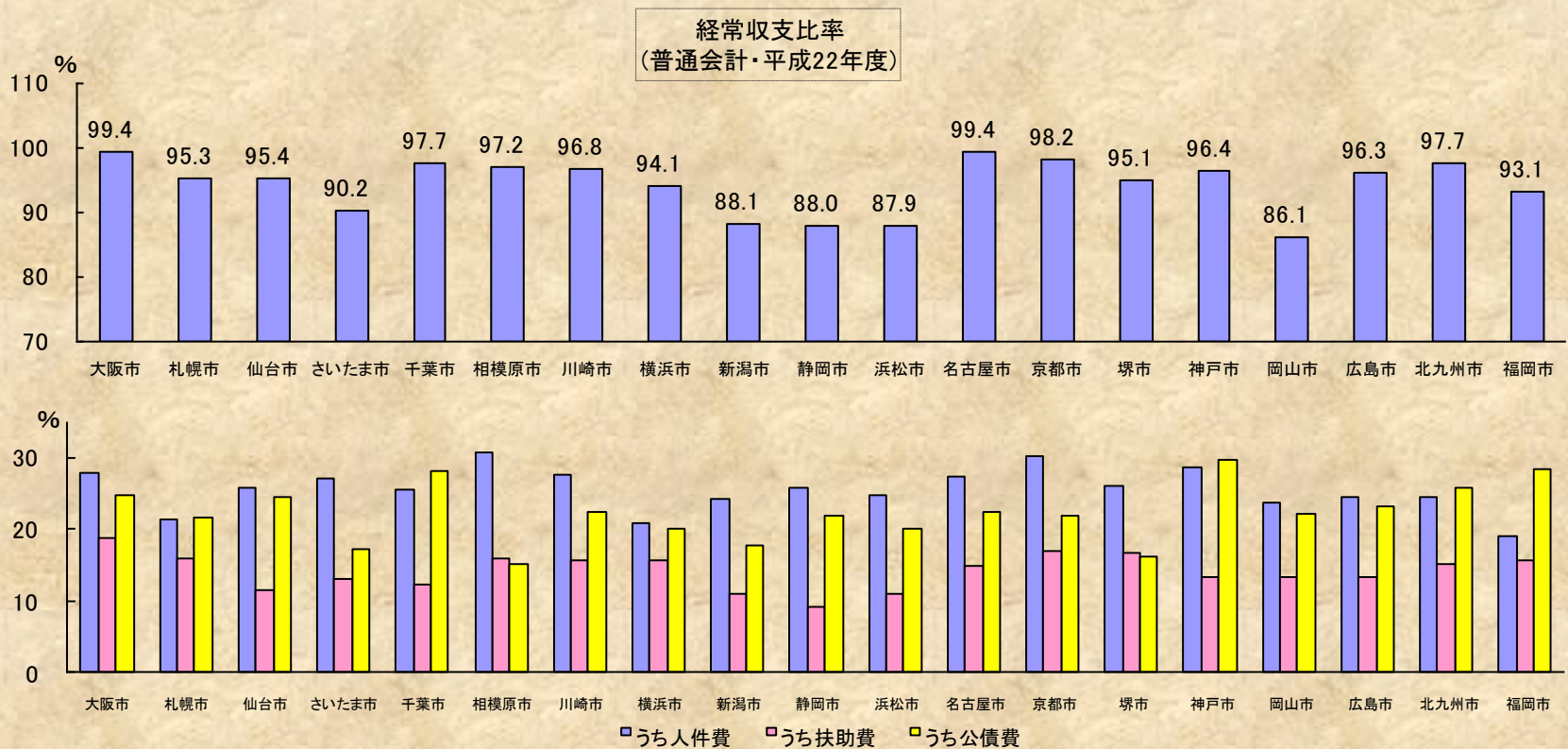
# 資料4 市債残高に対する財政負担（他都市比較）

- ▶ 大阪市は他都市と比べ市債残高が多いものの、その負担の程度を示す実質公債費比率は低く、政令市で4番目に低くなっている

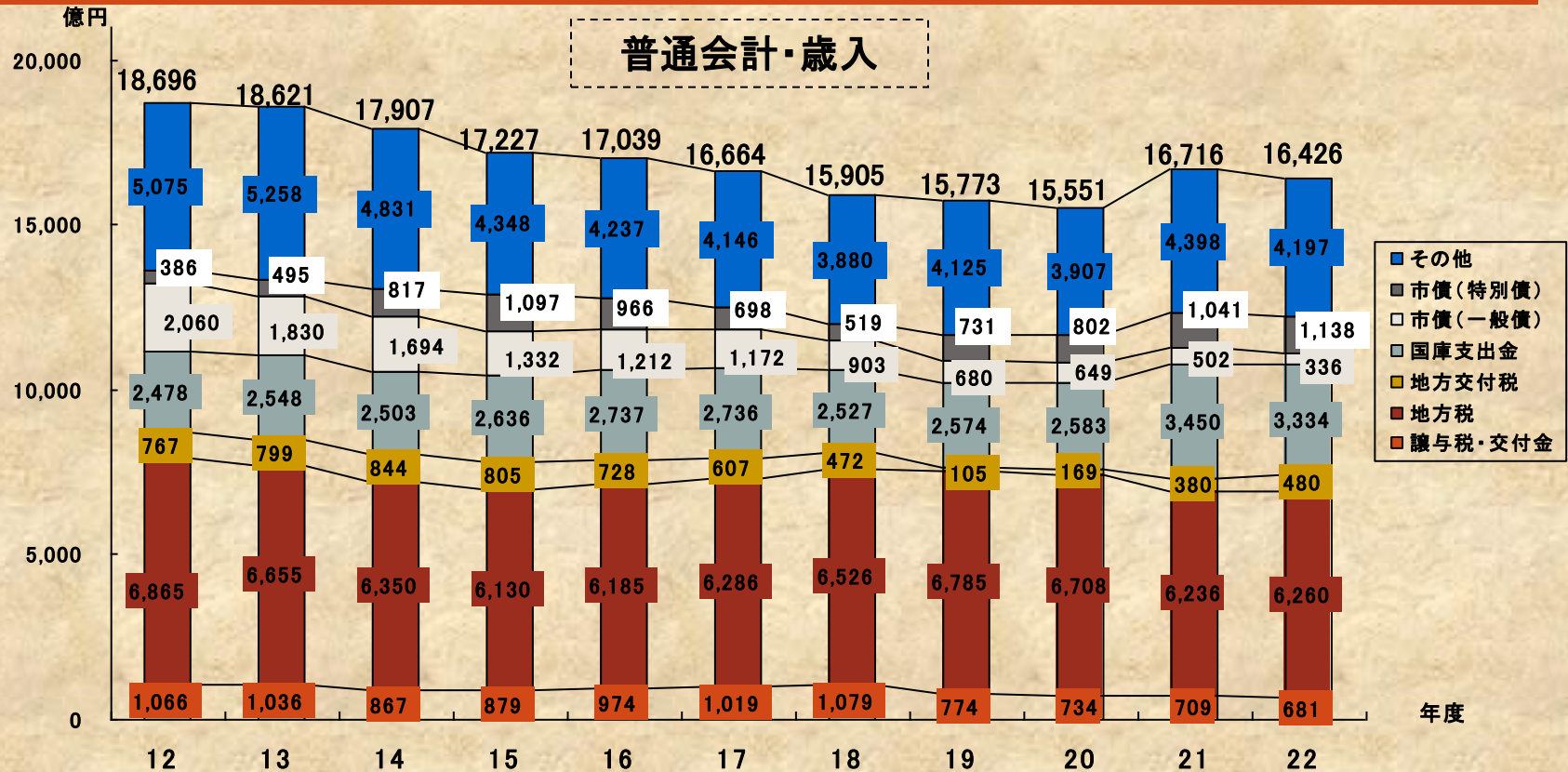


# 資料5 経常収支比率(他都市比較)

▶ 扶助費の割合が高く、経常収支比率が高い要因となっている



# 資料6 普通会計決算の推移(歳入)



## 普通会計とは・・・

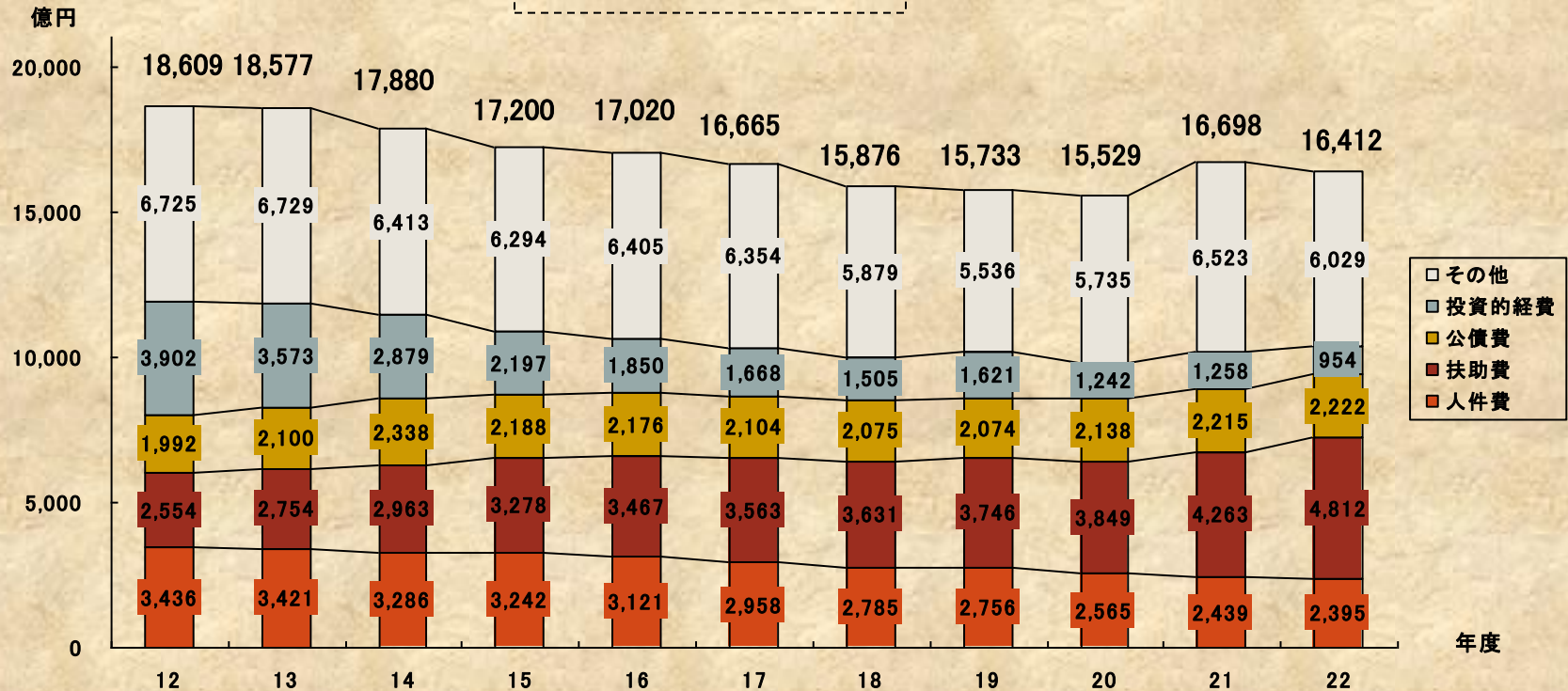
総務省の地方財政決算統計上における会計区分です。

公営事業会計以外の全ての会計を普通会計とし、地方公共団体相互間の比較や時系列比較が可能となるようにされています。

# 資料7 普通会計決算の推移(歳出)

▶ 人件費は11年連続減少しているが、扶助費や公債費の増により義務的経費は増加

普通会計・歳出





# 資料8 普通会計決算及び財政指標等

(百万円)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
歳入総額	1,590,506	1,577,285	1,555,121	1,671,647	1,642,643
歳出総額	1,587,643	1,573,282	1,552,859	1,669,763	1,641,235
歳入歳出差引	2,863	4,003	2,262	1,884	1,408
実質収支	366	434	449	389	408
単年度収支	112	68	15	▲ 60	▲ 19
実質単年度収支	112	68	15	▲ 59	▲ 19
標準財政規模	715,432	717,085	742,722	725,933	742,190
財政力指数	0.89%	0.93%	0.96%	0.96%	0.94%
実質収支比率	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
経常収支比率	99.7%	99.9%	99.2%	100.2%	99.4%
債務負担行為 (翌年度以降支出予定額)	183,444	146,545	127,739	109,067	76,901